

一宮市身体障害者福祉協会 会報誌

# 一宮身障だより

## INDEX

表紙絵／キクチユミ

- 第 62 回日本身体障害者福祉大会 ぎん清流大会 ..... 2、3
- 活動報告 ..... 4、5
- 表紙絵担当キクチユミさんがライブアート ..... 6
- 会員投稿、募集、プチ健康法 ..... 7
- 事業予定、お知らせ、編集後記 ..... 8



2017  
10月号

# 第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会

平成 29 年5月 30 日(火)・31 日(水)の 2 間に亘、日本身体障害者団体連合会に所属する都道府県および政令指定都市の身体障害者が一堂に会し、平成 29 年度の活動方針を決定するとともに、今後の障害者施策について協議し、障害者の自立と社会参加を積極的に展開・発展させ、その福祉の増進を図る目的で第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ清流大会が開催され、約 2500 人が参加し、一宮市身体障害者福祉協会からは 35 名が参加した。



第一部では、大会実行委員長である岡本敏美岐阜県身体障害者福協会会長が、「山紫水明の地『清流の国ぎふ』の魅力に十分に浸っていただきたい」と、全国から集まった参加者を歓迎する力強いあいさつを行いました。次に、阿部一彦日身連会長が、大会会長としてあいさつし、「障害者に対する社会の無知や無理解を取り除いていくために、私たち障害者団体が担う役割に終わりはない」として、「2020 年をきっかけとした、すべての人が安心して共に暮らしていける社会づくりのため、さまざまな機会をとらえて障害当事者の声を発信しつづけていくことが重要」と述べました。また、開催地より古田肇岐阜県知事(代理 神門純一副知事)や細江茂光岐阜市長から歓迎のあいさつをいただいたほか、塩崎恭久厚労大臣からご祝辞をいただき、多くの来賓の皆さまのご臨席を得て、盛大な式典となりました。

日本身体障害者団体連合会表彰では、永らく団体活動に貢献のあった全国 55 名の会員の皆さまが受賞されました。

第 2 部では、加賀時男日身連副会長、岡本敏美岐阜県身体障害者福協会会長、生方良作群馬県身体障害者福祉団体連合会会長が議長団となり、第 2 部の議事が行われました。議事においては、大会宣言ならびに大会決議が、満場の拍手で採択されました。最後に、今大会で退任される森祐司日身連常務理事兼事務局長の長年にわたる功績に対し、阿部会長から感謝状の贈呈が行われ、固い握手が交わされました。

## ■大会宣言■

障害に対する理解促進が一層求められるなか、ここ岐阜県において、全国から参加した多くの仲間とともに、第 62 回日本身体障害者福祉大会を盛大に開催することができた。

日本身体障害者団体連合会は、障害者権利条約のスローガンでもある「私たち抜きに私たちのことを決めないで」を掲げ、同条約が反映された国内法整備の実現をめざし、日身連加盟団体ならびに障害関係団体と強く連携し、活動に邁進してきた。こうした活動が実を結び、本年 2 月に閣議決定された「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」の作成にいったと理解している。

私たちがめざす共生社会は、すべての人の人権と尊厳が守られ、自己選択、自己決定による自立した暮らしの実現と、障害に対する社会的障壁が取りのぞかれた社会である。そして、何よりも平時はもとより災害や非常時において、何ら不安なく生活が営める地域社会である。

日本のどこにおいても、障害を理由とする差別の禁止と合理的配慮の提供が、当たり前のこととして受け入れられ、定着させることが、喫緊の課題である。障害者差別解消法を全国に根づかせ成長させることを、私たち障害者団体の役割の一つと再確認し、明日の活動につなげていこうではないか。

日本身体障害者団体連合会に結集する私たち障害のある者は、障害者権利条約のもと、「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」が障害者施策に実行されることを求め、全国の会員ならびに加盟団体と強く連携し、一致団結して行動することを誓い、ここに宣言する。

## ■大会決議■

- 一、心のバリアフリーの推進を図ろう
- 一、障害の社会モデルの考え方を全国に広げよう
- 一、障害者差別を禁止する条例を全国に制定させよう
- 一、地域の相談支援体制に身体障害者相談員を活用させよう
- 一、会員減少に歯止めをかけ、組織の活性化を図ろう

## ■基調講演■

内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局企画・推進統括官（内閣審議官）の岡西康博氏から「『ユニバーサルデザイン 2020 行動計画』について」と題した基調講演があり、共生社会の実現に向けた行動計画の 3 つのポイント（①心のバリアフリーとまちづくり ②政策立案段階から障害者参画の施策の実現 ③2020 に向けた実効性を担保するための継続的な方策）についてご説明いただき、2020 がゴールではなく、人びとの心のあり方を変える絶好の機会であり、この機を逃さず国民全体を巻き込んだとりくみを展開すべきと強調されました。

## ■シンポジウム■

- ユニバーサルデザインのまちづくりで特に注目していること、団体活動との関わりについて「スパイラルアップ」が成功するかどうかポイントであり、障害当事者がチームとしてまちづくりに関わり、地域を検証してフィードバックしていくことが大切だということが確認されました。
- 心のバリアフリーについて団体としてどのようにとらえているか「幼少期からの多様性を認める教育、障害理解と社会モデル教育の推進とともに、障害当事者が必要とする配慮について積極的に発信することが大切」という議論を経て、国土交通省の長井課長からは「交通分野における接遇の向上と職員の研修充実、平成 29 年度中に交通事業者向けの接遇ガイドラインを作成」という力強い発言がありました。
- 障害者団体の役割を含め、行動計画の実現に向けた施策を実行する上で必要なことについてさまざまな地域の事業者や機関と関わりを持ち、双方向のやりとりを深めていくことや、行動計画で示された当事者参画の評価システムを地域に広げていくことなど、多くの論点が提起されました。

## ■第28回愛知県身体障害者ゲートボール大会予選会■



平成 29 年 6 月 18 日(日)に一宮市奥町グラウンドにて第28回愛知県身体障害者ゲートボール大会の予選会が開催されました。あま支部から A・B の2チーム、稲沢支部、一宮支部の 4 チームが参加し、総当たり戦で順位を競い合った結果、成績は、1位あまBチーム、2位一宮チーム、3位稲沢チーム、4位あまAチームとなりました。県大会には南尾張地区が1チーム参加できないという事で、北尾張地区からあま支部、一宮支部、稲沢支部の3チームが参加することになりました。

## ■一宮市身体障害者スポーツ大会■



一宮市社会福祉協議会主催の一宮市障害者スポーツ大会が、平成29年7月2日(日)に一宮市木曾川体育館で開催されました。市内の障害者 430 名(一宮身障から 45 名)が集い、大玉リレー、車椅子競走、パン食い競走、綱引き、ストライククッションボード、玉入れなど 6 種目の競技を、来賓の方々や木曾川西小学校の児童も参加して、みんなで楽しく過ごしました。日頃、体を動かす機会の少ない私たち障害者にとって、とてもいい運動になりました。

## ■北尾張地区支部役員等の社会見学■



毎年恒例の、北尾張地区支部役員等の社会見学が平成 29 年 7 月 4 日(火)に開催され、京都方面へ出かけました。一宮支部からは 39 名が参加しました。養老サービスエリアにバス 3 台が集合して出発。下加茂神社にお参りするも、車椅子利用者が玉砂利に苦労する。お昼ご飯は「智積院」で、靴を脱いで広間上がるのはちょっと大変だった。三十三間堂は立派で自分に似た仏様を探すのが楽しかったです。帰りは台風の影響で大雨でしたがバスでの移動中で助かりました。

## ■第51回愛知県身体障害者作品展■



平成29年8月19日(土)・20日(日)の2日間、尾西生涯学習センター大ホールにて第51回愛知県身体障害者作品展が開催されました。障害者が力を注ぎ込んだ作品を一堂に展示することで、障害に対する理解や知識を深めていただき、心のかよいあう社会を目指した出展者の自信作167点余りの作品を約200名の方々に楽しくご鑑賞して頂きました。今年は一宮市が担当で準備の段階から大変で、お手伝いして頂いた役員さんを始め、会員の皆さま有り難うございました。

## ■第28回愛知県身体障害者ゲートボール大会■



平成29年9月10日(日)に愛知県一宮総合運動場にて第28回愛知県身体障害者ゲートボール大会が開催されました。晴天に恵まれて競技日和の中、県下から8チームが参加して競技が行われました。予選はA、B、2グループに分かれ4者リーグ戦で争われ、上位2チームが決勝戦に進出しました。総合成績は、1位 稲沢チーム、2位 新城Aチーム、3位 田原Cチームで、一宮チームはBグループで1勝2敗と惨敗でした。次回は頑張ろう!

## ■北尾張地区グランドゴルフ大会■



平成29年9月27日(水)に、岩倉市の八剣憩いの広場グランドにて、北尾張地区各支部から総勢70名(一宮支部から21名)が参加して北尾張地区グランドゴルフ大会が開催されました。2ゲームを行い合計得点で順位を競い合い、一宮支部の参加者からは大和連区の則武弘さんが4位となり入賞しました。前日の天気予報が雨模様と開催が心配されましたが、朝には雨も上がり、くもり空のなかで熱中症にかかる人もなく無事競技を終えることができました。

■「身障だより」の表紙絵を描いてくださっているキクチユミさんがライブアート■

いつも身障だよりの表紙絵を担当して頂いているキクチ ユミさんが、イベントでライブアートを行います。このイベントは西尾張 14 市町村社会福祉協議会が主催で 12 月 10 日の日曜日に開催される西尾張ブロックボランティアフェスティバルの一環です。会場は、尾西市民会館大ホールと尾西生涯学習センターの 2 会場で開催され、キクチユミさんが登場されるのは「リーディングシアター めくもり & ライブアート」です。時間は 13 時 45 分より始まります。このステージは視覚障害者の方が「ボランティアとは」というテーマで書かれた小説を 90 分の朗読劇で発信するもので、それにキクチさんのライブアートが華を添える、という今までになかった新しい試みです。物語の最後にはキクチさんが驚きのアートパフォーマンスで締めくくりを飾られます。キクチさん自身も出生時の事故による四肢麻痺障害を抱える方ですが、近年では植物などの複雑な描線に「障害による震えを利用」するに至り、東急プラザ銀座店の壁面を描かれる等、パラリンアーティストとしてのご活躍が顕著になってきておられます。朗読は一宮市の朗読サークル「ききょう」のメンバーさんが務められます。フェスティバルには、このイベントの他にも障害のある方のファッションショーや障害のある子供たちの和太鼓演奏、コーヒーやお菓子等でホッとできるサロンコーナー、各ボランティア団体の活動発表や展示即売など、楽しい催しでいっぱいです皆様、お時間がございましたら、是非足をお運び頂きますよう、ご紹介します。



【略歴】

障害種別：脳損傷による四肢麻痺 1 種 3 級  
 1960 年生まれ、富士小学校、南部中学校卒  
 1984 年 日本福祉大学社会福祉学科卒  
 2014 年 パラリンアートの登録作家となる  
 2016 年 東急プラザ銀座の壁面を 2 か所制作  
 2016 年 東急ハンズ「クリティカルカード」入選  
 一宮市身障だよりの表紙絵を担当して 6 年  
 障害者パソコンサークル「ありんこ」会員

プロフィール

出生時の事故による脳損傷のため身体に麻痺を抱えるが、幼少期より絵画に対する情熱が強い子どもであった。長じて様々な画材を渡り歩くが、30 代後半から水彩をメインに植物画などの挿絵やパソコン用素材集の CG 制作を仕事とするようになる。CG 制作の趣味として始めた年賀状素材の Web サイト「年賀状の殿堂」は 4 年間で 650 万アクセスを集めた。一方手描きでは、40 代に入り、水彩の新しい自分だけの描き方を研究し始め、数年の研究を経て 2007 年、独特のかすめるマチエールの描法を開拓。またこの頃から、「麻痺のある手から生まれる、揺らぎのある不確実な線」こそが自分の個性と気づき、自分の身体に素直に従う描き方をするようになる。最近では、植物などの複雑な描線に「麻痺による震えを利用」するに至り、近年注目されつつある新しい概念「バリア・バリュー（障害を価値に変える）」を体現すべく奮闘中。

安心・ていねい・スピーディ  
 あなたの暮らしをお手伝い！

電化製品のことなら、何でもご相談ください

株式会社 山内エレクトク

本店 一宮市大宮 3-5-17

☎ 0586-71-2858

浅井店 一宮市浅井町河端宮内 7

☎ 0586-78-7248

みんな笑顔で暮らしたい

「快適な介護環境をめざします」

福祉用具(販売・レンタル)医療機器全般、  
 住宅改修等お気軽にご相談ください



こころ豊かに生きるために「安・楽・満」の介護を提案します



株式会社 モリト

本社/愛知県一宮市東島町3-36



http://www.moritoh.co.jp



0120-65-2525

■ 会員投稿俳句 ■

● 暮れなずむ 風に波うつ 花すすき

● 患那峽や 奇岩巨石に いわし雲

● 天も地も 命もかりて 紅葉狩り

● ひと雨に いろの極みの 紅葉かな

● 彼岸花 試歩身障の 道しるべ

● 背おわれて 身障義足 みかん狩り

● 神がかり 熟柿へ西日 シャンテリア

佐千原 板津 秀夫

■ 会員募集 ■

身体障害者手帳をお持ちの方であれば、どなたでも会員になることができます。会員になると当協会主催の福祉大会・スポーツ大会・部活動・クラブ活動などの行事に参加できます。上部団体(日身連・愛身連)主催のスポーツレクリエーション、講演・研修会などの行事にも参加していただけます。また、その時々身体障害者福祉関係法令、制度の概要や当協会の運営や事業の実施状況等を掲載内容とする、当協会が発行する「身障だより」や日本障害者団体連合会の機関紙、愛知県身体障害者福祉団体連合会の機関紙を購読できます。

■ ジバング倶楽部 ■

～電車での旅をお考えならお得なジバング倶楽部を利用しませんか！～

JRが行っているシルバーの方々を対象とした「ジバング倶楽部」は、身体障害者を対象とした特別会員制度を設けています。特別会員は、一般の会員よりも年会費が安く、また加入できる年齢も低く設定されています。入会手続きは、特別会員申込書に必要事項を記入の上、身体障害者手帳のコピー1枚と会費を添えて、本協会までお申し込みください。

【加入資格】身体障害者手帳をお持ちの方で、男性60歳、女性55歳から

【入会金及び年会費】入会金…無料 年会費…1,350円

※ 詳細は協会にお問い合わせください。

■ プ子健康法 ■

～焼き芋は美味しさと栄養がいっぱい！～

寒くなると焼き芋が食べたくなりませんか？ 「や～き芋！焼き芋～」という呼び声に誘われて、北風びゅーびゅーの中、お芋を買って、皮をむきながら「ほくほく……」。心もカラダもじんわり温まります。実は、焼き芋を石や砂、落ち葉などでゆっくり焼くと、直火で焼くよりもグンと美味しさが増すのだとか。それは、消化酵素であるアミラーゼの働きが活発になり、ブドウ糖の量が増えるから。なるほど！焼き芋が美味しいわけに納得です。そして、さつま芋は栄養の宝庫！食物繊維がたっぷりで、便秘を解消しながら体の中の毒素も一緒に排泄してくれます。またそれに加え、ビタミンC がイモ類の中でもっとも豊富。でんぷん質に包まれているので、加熱調理後もビタミンC が90%は残るそう。ビタミンEの量は玄米より多く、健康の敵である過酸化脂質を抑制する働きも期待できそうです。

「焼き芋を買うの、ちょっと恥ずかしいな…」なんて思わずに、美味しい焼き芋で健康に！

■ 事業予定 ■

- 日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会  
日時：平成 29 年 10 月 11 日（水）・12 日（木）  
石川県
- 福祉とボランティア活動展  
日時：平成 29 年 10 月 14 日（土）・15 日（日）  
場所：一宮市スポーツ文化センター
- 練成会（蒲郡みかん狩り&海鮮料理）  
日時：平成 29 年 11 月 1 日（水）  
場所：蒲郡オレンジパーク・ラグーナマーケット
- 愛知県グランド・ゴルフ大会  
日時：平成 29 年 11 月 28 日（火）  
場所：半田運動公園 多目的グランド
- 愛知県身体障害者福祉大会  
日時：平成 29 年 12 月 3 日（日）  
場所：日進市民会館
- 第 44 回尾張地区身体障害者ポウリング大会  
日時：平成 29 年 12 月 10 日（日）  
場所：稲沢グランドボウル
- 正月花特別研修会  
日時：平成 29 年 12 月 27 日（水）  
場所：思いやり会館 4 階会議室
- 北尾張地区身体障害者カラオケ交流会  
日時：平成 30 年 1 月 17 日  
場所：あま市
- 第 18 回愛知県身体障害者相談員研修会  
日時：平成 30 年 2 月 4 日（日）・5 日（月）  
場所：南尾張地区（会場未定）
- 一宮市なかよしカラオケ大会  
日時：平成 30 年 2 月 14 日（水）  
場所：一宮市（会場未定）

■ あいちアール・ブリュット展 ■

～優秀作品特別展～

「あいちアール・ブリュット展」の展示作品の中から、審査により優秀作品 30 点を選定し展示します。あわせて、(一社)アティックアート連携事業で制作したノベルティグッズ及びその原画を展示します。

【開催日時】

平成 30 年 3 月 6 日（火）から 3 月 11 日（日）  
10 時から 18 時まで（最終日は 17 時まで）

【会場】

愛知芸術文化センターアートスペース X  
名古屋市東区東桜一丁目 13 番 2 号

【入場料】

無料

【問合せ】

あいちアール・ブリュット展事務局  
〒462-0036 名古屋市北区長喜町 3-5-2  
認定特定非営利活動法人ポパイ内  
TEL 052-508-9035  
E-mail [aab@pop-i.info](mailto:aab@pop-i.info)

■ 編集後記 ■

10 月の祝日といえば「体育の日」運動会の季節ですね。もともと運動会という学校行事は、明治の初期、海軍兵学校で行われたのが日本で最初の運動会とされているようです。当初は軍事的な色彩が強かったようですが、明治も終わりの頃になると、家族はもちろん、地域をあげてのお祭りのな行事になったようです。子供のころの運動会、楽しかったですね。

24 時間対応 車いす 119 番

介護のこと何でもお気軽にご相談ください

介護用品

レンタル 車いす・電動ベッド・歩行器 etc

販売

トイレ用品・ベッド用品  
入浴補助用具 etc

住宅改修

介護保険の手続き代行、  
バリアフリー化改修工事も承ります。



介護保険・介護予防 指定業者

一宮福祉サポート

0586-44-6781

〒491-0908

一宮市深坪町 33-2

FAX: 0586-44-0294

E-mail [info@fukushi-support.co.jp](mailto:info@fukushi-support.co.jp)

